

区議会だより(No. 302)の編集発行について

発行日(新聞折込日)・・・令和7年11月15日(土)

編集内容

◆1ページ及び8ページ

[タイトル:令和6年度決算を認定 ー第3回定例会ー]

○議決内容

- | | |
|---------------------|-----|
| ・6年度各会計決算の認定 | 5件 |
| ・7年度各会計補正予算 | 5件 |
| ・条例の新設 | 3件 |
| ・条例の改正 | 16件 |
| ・条例の廃止 | 1件 |
| ・工事請負契約の締結 | 1件 |
| ・工事請負契約の変更 | 1件 |
| ・工事委託契約の変更 | 1件 |
| ・指定管理者の指定 | 4件 |
| ・区の特定の事務を取り扱う郵便局の指定 | 1件 |
| ・人権擁護委員候補者推薦の諮問 | 1件 |
| ・農業委員会委員任命の同意 | 1件 |
| ・議員の派遣 | 1件 |
| ・決算特別委員会の設置と委員の選任 | |
| ・懲罰特別委員会の設置と委員の選任 | |

○請願

- | | |
|----------|----|
| ・審議結果 | 1件 |
| (趣旨採択1件) | |
| ・新規付託 | 8件 |

○正副委員長の互選結果

○会派名の変更

○閉会中及び会期中の主な会議日程(議会日誌)

○編集後記

◆2ページ及び3ページの一部

○代表質問

◆3ページの一部、4ページ及び5ページ

○一般質問

◆6ページ及び7ページ

○令和6年度決算に対する会派等の意見

◆7ページ

○令和6年度決算のあらまし

区議会だより No. 302
議会広報小委員会（案）

目次

見 出 し 等	4
議 決 内 容	7
会 派 名 等	19
代 表 質 問	20
自 民	21
立無愛	26
公 明	29
F行革	34
共 産	37
一 般 質 問	40
自 民	41
立無愛	55
公 明	63
F行革	69
共 産	73
国都民	77
生 ネ	83
虹	87
世田谷	89
国 際	91
風	93
参政党	95
維 新	97

無所属	99
本文中で使用している省略表記	101
会 派 等 の 意 見	102
自 民	104
立無愛	110
公 明	114
F行革	118
共 産	120
国都民	122
生 ネ	124
虹	125
世田谷	126
国 際	127
風	128
参政党	129
維 新	130
無所属	131
決 算 の あ ら ま し	132
請 願	133
正副委員長の互選結果	136
会 派 名 の 変 更	137
閉会中及び会期中の主な会議日程（議会日誌）	138
編 集 後 記	139

1		せ	た	が	や	区	議	会	だ	よ	り								
2																			
3			N	o	.	3	0	2											
4			令	和	7	年	(	2	0	2	5	年	)	11	月	15	日		
5			発	行		世	田	谷	区	議	会								
6			〒	1	5	4		8	5	0	4		世	田	谷	区	世		
7			田	谷	4		21		27										
8			T	E	L	(	5	4	3	2	)	2	7	7	9				
9			F	A	X	(	5	4	3	2	)	3	0	3	0				
10			https://www.city.setagaya.lg.jp/																
11			p/gikai/index.html																
12																			
13			公	職	選	挙	法	の	規	定	に	よ	り	、	議	員	の		
14			寄	附	行	為	や	時	候	の	あ	い	さ	つ	状	な	ど		
15			は	禁	止	さ	れ	て	い	ま	す	。							
16																			
17			二	次	元	コ	ー	ド	を	読	み	込	む	と	、	各	議		
18			員	の	質	問	の	模	様	を	録	画	映	像	で	ご	覧		
19			い	た	だ	け	ま	す	。										
20																			

2 1		代 表 質 問 、 一 般 質 問 の 模 様 を ホ ー
2 2		ム ペ ー ジ で 録 画 配 信 し て い ま す 。
2 3		世 田 谷 区 議 会 議 会 中 継 で 検 索 ！
2 4		
2 5		二 次 元 コ ー ド を 読 み 込 む と 、 各 会
2 6		派 等 の 意 見 表 明 の 模 様 を 録 画 映 像
2 7		で ご 覧 い た だ け ま す 。
2 8		
2 9		決 算 特 別 委 員 会 の 模 様 を ホ ー ム ペ
3 0		ー ジ で 録 画 配 信 し て い ま す 。
3 1		世 田 谷 区 議 会 議 会 中 継 で 検 索 ！
3 2		
3 3		第 4 回 定 例 会 は 1 1 月 2 6 日 か ら 1 2 月
3 4		5 日 ま で 開 催 す る 予 定 で す
3 5		
3 6		本 紙 に 掲 載 さ れ た 質 問 、 答 弁 な ど
3 7		の 詳 し い 内 容 に つ い て は 、 会 議 録
3 8		（ 本 会 議 の 分 は 1 1 月 中 旬 、 決 算 特
3 9		別 委 員 会 の 分 は 1 2 月 下 旬 の 発 行 予
4 0		定 ） を ご 覧 く だ さ い 。 な お 、 会 議

2 1	賛成多数	世田谷、国際、風、参政党、維新、無所属
2 2	反対＝F行革	
2 3	○国民健康保険事業会計	
2 4	賛成＝自民、立無愛、公明、F行革、国都民、生ネ、	
2 5	賛成多数	虹、世田谷、国際、風、参政党、維新、無所属
2 6	反対＝共産	
2 7	○後期高齢者医療会計	
2 8	賛成＝自民、立無愛、公明、F行革、国都民、生ネ、	
2 9	賛成多数	虹、世田谷、国際、風、参政党、維新、無所属
3 0	反対＝共産	
3 1	○介護保険事業会計	
3 2	(全員賛成)	
3 3	○学校給食費会計	
3 4	(全員賛成)	
3 5	ー関連記事は6、7ページに掲載	
3 6	●7年度各会計補正予算5件	
3 7	○一般会計(第三次)	
3 8	(全員賛成)	
3 9	○国民健康保険事業会計(第一次)	
4 0	(全員賛成)	

81				を	追	加	す	る	。										
82			○	障	害	者	福	祉	施	設	条	例							
83			（	全	員	賛	成	）											
84				障	害	者	就	労	支	援	セ	ン	タ	ー	す	き	つ		
85				ぷ	ほ	か	4	施	設	で	実	施	す	る	障	害	福		
86				祉	サ	ー	ビ	ス	に	、	就	労	選	択	支	援	を		
87				追	加	す	る	。											
88			○	区	営	住	宅	管	理	条	例								
89			（	全	員	賛	成	）											
90				グ	リ	ー	ン	ヒ	ル	大	原	（	大	原	1	ー	2	3	
91				ー	2	4	）	を	設	置	す	る	。						
92			○	地	区	計	画	区	域	内	の	建	築	物	制	限	条		
93				例															
94			（	全	員	賛	成	）											
95				上	用	賀	四	丁	目	地	区	地	区	計	画	の	都		
96				市	計	画	決	定	に	伴	い	、	建	築	制	限	の		
97				内	容	を	追	加	す	る	こ	と	な	ど	。				
98			○	指	定	障	害	児	入	所	施	設	の	人	員	基	準		
99				等	条	例													
100			（	全	員	賛	成	）											

101	○	放	課	後	児	童	健	全	育	成	事	業	の	設	備
102	・	運	営	基	準	条	例								
103	（	全	員	賛	成	）									
104	○	児	童	福	祉	施	設	の	設	備	・	運	営	基	準
105	条	例													
106	（	全	員	賛	成	）									
107	○	一	時	保	護	施	設	の	設	備	・	運	営	基	準
108	条	例													
109	（	全	員	賛	成	）									
110	○	家	庭	的	保	育	事	業	等	の	設	備	・	運	営
111	基	準	条	例											
112	（	全	員	賛	成	）									
113	○	特	定	教	育	・	保	育	施	設	及	び	特	定	地
114	域	型	保	育	事	業	の	運	営	基	準	条	例		
115	（	全	員	賛	成	）									
116	○	幼	保	連	携	型	認	定	こ	ど	も	園	以	外	の
117	認	定	こ	ど	も	園	の	認	定	の	要	件	条	例	
118	（	全	員	賛	成	）									
119	○	幼	保	連	携	型	認	定	こ	ど	も	園	の	運	営
120	等	の	基	準	条	例									

1 2 1		(	全	員	賛	成	)												
1 2 2			以	上	8	件	は	、	児	童	福	祉	法	な	ど	の			
1 2 3			改	正	に	伴	い	、	必	要	な	規	定	を	整	備			
1 2 4			す	る	。														
1 2 5			○	学	校	設	置	条	例										
1 2 6			(	全	員	賛	成	)											
1 2 7				砧	幼	稚	園	の	位	置	を	喜	多	見	6		9		
1 2 8					1	に	変	更	す	る	。								
1 2 9			○	ひ	と	り	親	家	庭	の	医	療	費	助	成	条	例		
1 3 0			(	全	員	賛	成	)											
1 3 1			○	子	ど	も	医	療	費	助	成	条	例						
1 3 2			(	全	員	賛	成	)											
1 3 3				以	上	2	件	は	、	オ	ン	ラ	イ	ン	資	格	確		
1 3 4				認	に	対	応	す	る	医	療	機	関	を	受	診	す		
1 3 5				る	際	、	マ	イ	ナ	保	険	証	の	提	示	で	医		
1 3 6				療	費	の	助	成	を	受	け	ら	れ	る	よ	う	規		
1 3 7				定	を	整	備	す	る	。									
1 3 8			●	条	例	の	廃	止							1	件			
1 3 9			○	レ	ン	タ	サ	イ	ク	ル	ポ	ー	ト	条	例				
1 4 0			(	全	員	賛	成	)											

141				区	の	レ	ン	タ	サ	イ	ク	ル	事	業	か	ら	民
142				間	シ	ェ	ア	サ	イ	ク	ル	事	業	へ	の	移	行
143				に	伴	い	、	レ	ン	タ	サ	イ	ク	ル	ポ	ー	ト
144				を	廃	止	す	る	。								
145				工	事	請	負	契	約	の	締	結				1	件
146				○	弦	巻	中	改	築	等	工	事					
147				（	全	員	賛	成	）								
148				相	手	方	Ⅱ	中	島	建	設	・	東	京	コ	ー	ポ
149								レ	ー	シ	ョ	ン	建	設	共	同	企
150								業	体								
151				契	約	金	額	Ⅱ	四	五	億	八	九	〇	万	円	
152				工		期	Ⅱ	1	1	年	2	月	2	8	日		
153				●	工	事	請	負	契	約	の	変	更			1	件
154				○	本	庁	舎	等	整	備	工	事					
155				（	全	員	賛	成	）								
156				賃	金	水	準	及	び	物	価	水	準	の	変	動	に
157				伴	い	追	加	費	用	が	必	要	と	な	っ	た	た
158				め	、	契	約	金	額	を	四	二	一	億	三	〇	四
159				一	万	八	千	円	に	変	更	す	る	。			
160				●	工	事	委	託	契	約	の	変	更			1	件

[illegible]

[illegible]

7年3定 代表 タイトル 1/1

[illegible]

4 1		こ	の	間	の	人	口	の	増	加	や	最	新	の	被	害			
4 2		想	定	な	ど	を	踏	ま	え	て	再	検	証	せ	よ	。			
4 3		副	区	長		ト	イ	レ	確	保	・	管	理	計	画	を			
4 4		策	定	し	、	計	画	的	な	取	組	を	進	め	る	。			
4 5		商	店	街	の	事	業	継	続	計	画	の	策	定	支	援			
4 6		質	問		商	店	街	は	地	域	の	安	全	安	心	を			
4 7		支	え	る	大	切	な	存	在	だ	。	災	害	時	に	各			
4 8		店	舗	が	迅	速	に	営	業	を	再	開	で	き	る	よ			
4 9		う	、	中	小	企	業	診	断	士	な	ど	と	連	携	し			
5 0		て	事	業	継	続	計	画	の	策	定	を	支	援	せ	よ	。		
5 1		経	済	産	業	部	長		中	小	企	業	診	断	士	の			
5 2		活	用	を	含	め	支	援	の	充	実	を	検	討	す	る	。		
5 3		せ	た	が	や	ペ	イ	の	機	能	拡	充							
5 4		質	問		せ	た	が	や	ペ	イ	の	一	層	の	普	及			
5 5		に	向	け	て	機	能	を	拡	充	す	べ	き	だ	。	区			
5 6		民	か	ら	要	望	が	多	い	公	共	料	金	や	公	金			
5 7		の	支	払	に	対	応	で	き	る	よ	う	課	題	を	整			
5 8		理	し	実	現	に	向	け	た	検	討	を	進	め	よ	。			
5 9		経	済	産	業	部	長		ニ	ー	ズ	と	コ	ス	ト	を			
6 0		的	確	に	把	握	し	機	能	拡	充	に	取	り	組	む	。		

6 1		障	害	者	の	デ	ジ	タ	ル	機	器	の	購	入	支	援			
6 2		質	問		障	害	者	の	生	活	の	質	を	高	め	る			
6 3			た	め	、	デ	ジ	タ	ル	機	器	の	活	用	を	促	進		
6 4			す	べ	き	だ	。	入	力	し	た	文	字	が	音	声	変		
6 5			換	さ	れ	る	な	ど	障	害	を	補	完	す	る	機	能		
6 6			を	持	っ	た	機	器	の	購	入	費	を	補	助	せ	よ	。	
6 7			障	害	福	祉	部	長		機	器	の	進	歩	に	合	わ		
6 8			せ	た	効	果	的	な	支	援	を	検	討	す	る	。			
6 9			歯	科	健	診	の	受	診	率	の	向	上						
7 0			質	問		歯	周	病	な	ど	の	口	腔	疾	患	は	心		
7 1			疾	患	や	糖	尿	病	な	ど	を	誘	発	す	る	お	そ		
7 2			れ	も	あ	り	、	予	防	に	は	定	期	的	な	歯	科		
7 3			健	診	が	有	効	だ	。	受	診	率	の	向	上	を	目		
7 4			指	し	、	広	報	や	啓	発	の	充	実	を	図	れ	。		
7 5			保	健	所	長		区	民	の	意	識	や	行	動	を	変		
7 6			容	す	る	啓	発	や	健	診	手	法	を	検	討	す	る	。	
7 7			特	養	ホ	ー	ム	の	建	て	替	え	支	援					
7 8			質	問		区	内	の	特	養	ホ	ー	ム	は	老	朽	化		
7 9			が	進	み	、	今	後	建	て	替	え	が	増	え	る	見		
8 0			通	し	だ	。	代	替	施	設	を	提	供	し	建	て	替		

81	え	を	支	援	す	る	都	に	対	し	、	区	内	に	も
82	新	た	に	施	設	を	整	備	す	る	よ	う	求	め	よ
83	副	区	長	区	内	事	業	者	も	活	用	し	や	す	
84	い	地	域	へ	の	施	設	整	備	を	要	望	す	る	。
85	特	別	支	援	学	級	の	着	実	な	整	備			
86	質	問	障	害	特	性	に	合	わ	せ	た	学	習	を	
87	望	む	子	ど	も	や	保	護	者	の	声	に	応	え	る
88	の	は	区	の	責	務	だ	。	当	事	者	の	希	望	に
89	沿	っ	た	学	び	を	提	供	で	き	る	よ	う	、	特
90	別	支	援	学	級	の	整	備	を	着	実	に	進	め	よ
91	教	育	総	合	セ	ン	タ	ー	長	全	小	中	学	校	へ
92	置	を	将	来	的	な	目	標	と	し	て	い	る	。	
93	駅	前	再	開	発	の	推	進							
94	質	問	地	域	の	活	性	化	に	向	け	、	区	内	
95	の	駅	前	再	開	発	を	推	進	す	べ	き	だ	。	多
96	数	の	地	権	者	と	の	調	整	な	ど	を	地	域	主
97	導	で	進	め	る	の	は	難	し	い	た	め	、	区	が
98	積	極	的	に	関	与	し	再	開	発	を	主	導	せ	よ
99	副	区	長	積	極	的	に	支	援	を	行	い	、	魅	
100	力	あ	る	ま	ち	づ	く	り	に	全	力	を	注	ぐ	。

2 1				多様な人々によるまちづくり			
2 2			質問	千歳烏山駅周辺などの再開			
2 3			発	では市場原理に任せるだけでな			
2 4			く	長期的視点で将来を見通し、更			
2 5			に	住民対話を優先に進めることが			
2 6			行政	の重要な役割だ。見解を問う。			
2 7			副区長	再開発事業について地域			
2 8			の	方と情報交換できる場を設ける。			
2 9			地	域住民の参画による風景づくり			
3 0			質問	再開発などにより地域の緑			
3 1			が	突然失われる現状を是正すべき			
3 2			だ	。区民が日常的に地域の風景づ			
3 3			く	りに携われる仕組みをつくれ。			
3 4			技監	日頃から風景づくりに関心			
3 5			を	持ち話し合う機運を醸成する。			
3 6			事業者	の熱中症予防対策の促進			
3 7			質問	事業者の熱中症対策が6月			
3 8			に	義務化されたが、区内事業者が			
3 9			適切	に対策を講じているか疑問だ。			
4 0			実態	を把握し全庁で対策を講じよ。			

[illegible]

21	区	内	事	業	者	の	D	X	の	推	進							
22	質	問	区	内	事	業	者	の	業	績	向	上	に	向				
23	け	、	産	業	活	性	化	拠	点	ホ	ー	ム	ワ	ー	ク			
24	ビ	レ	ッ	ジ	の	機	能	を	拡	充	す	べ	き	だ	。			
25	事	業	者	が	業	務	効	率	化	を	図	れ	る	よ	う	、		
26	D	X	を	支	援	す	る	体	制	を	構	築	せ	よ	。			
27	副	区	長	産	業	活	性	化	拠	点	に	お	け	る				
28	今	後	の	取	組	に	つ	い	て	検	討	す	る	。				
29	物	価	高	対	策	と	事	業	者	支	援							
30	質	問	6	年	度	の	決	算	剰	余	金	は	129	億				
31	8	千	万	円	も	あ	る	状	況	だ	。	こ	の	剰	余			
32	金	を	活	用	し	、	物	価	高	対	策	と	事	業	者			
33	支	援	に	資	す	る	せ	た	が	や	ペ	イ	の	20	%			
34	ポ	イ	ン	ト	還	元	を	11	月	か	ら	実	施	せ	よ	。		
35	経	済	産	業	部	長	国	や	都	の	動	向	を	注				
36	視	し	新	た	な	物	価	高	対	策	を	検	討	す	る	。		
37	介	護	事	業	者	へ	の	支	援	の	強	化						
38	質	問	光	熱	費	や	食	材	費	の	高	騰	に	よ				
39	り	介	護	事	業	者	の	経	営	が	逼	迫	し	て	い			
40	る	。	決	算	剰	余	金	を	原	資	に	助	成	制	度			

4 1		を	創	設	す	る	な	ど	、	介	護	事	業	者	へ	の			
4 2			効	果	的	な	支	援	策	を	早	急	に	実	施	せ	よ	。	
4 3			高	齢	福	祉	部	長	経	営	状	況	を	情	報	収			
4 4			集	し	、	有	効	な	支	援	策	を	検	討	す	る	。		
4 5			被	爆	地	へ	の	平	和	学	習	の	参	加					
4 6			質	問	さ	き	の	議	会	で	区	長	は	子	ど	も			
4 7			た	ち	が	広	島	市	や	長	崎	市	の	平	和	学	習		
4 8			プ	ロ	グ	ラ	ム	に	参	加	で	き	る	よ	う	協	議		
4 9			を	進	め	る	と	答	弁	し	た	。	被	爆	者	の	高		
5 0			齢	化	を	踏	ま	え	、	早	急	に	決	断	せ	よ	。		
5 1			区	長	来	年	度	か	ら	参	加	で	き	る	よ	う			
5 2			教	育	委	員	会	と	一	体	と	な	っ	て	進	め	る	。	
5 3			不	登	校	対	策	の	強	化									
5 4			質	問	不	登	校	対	策	の	強	化	に	向	け	、			
5 5			福	祉	の	専	門	職	で	あ	る	ス	ク	ー	ル	ソ	ー		
5 6			シ	ヤ	ル	ワ	ー	カ	ー	を	拡	充	す	べ	き	だ	。		
5 7			常	勤	化	も	視	野	に	雇	用	条	件	を	見	直	し	、	
5 8			人	材	の	確	保	と	育	成	に	取	り	組	め	。			
5 9			教	育	総	合	セ	ン	タ	ー	長	職	の	在	り	方	な	ど	を
6 0			関	係	部	署	と	協	議	し	な	が	ら	検	討	す	る	。	

6 1		若者の居場所の拡充							
6 2	質問	希望丘青少年交流センター							
6 3	では	学生インターンの協力の下、							
6 4	中高生	が気軽に勉強や進路などを							
6 5	相談	できる環境が整っている。こ							
6 6	うし	た取組を他地域にも展開せよ。							
6 7	副区長	施設整備などに際し若者							
6 8	の交	流を軸とした運営を継承する。							
6 9	終活	支援の制度設計の見直し							
7 0	質問	我が党が長年求めている終							
7 1	活相	談支援センターの設置が具							
7 2	化し	てきたが、区が示したサービ							
7 3	スは	利用者の預託金額が高額であ							
7 4	るな	ど問題点が多い。再検討せよ。							
7 5	保健福祉政策部長	分割納付を受け付							
7 6	ける	など柔軟に対応していく。							
7 7	資源	循環に向けた取組の推進							
7 8	質問	高齢化の進展に伴い、大人							
7 9	用紙	パンツの排出増が見込まれる。							
8 0	世田	谷清掃工場とともに隣接する							

81	資源循環センターも改築し、紙パ
82	ンツを資源化する設備を整えよ。
83	清掃・リサイクル部長 国を通じ民間事業
84	者へ資源化のルート整備を求める。
85	予防医療の推進
86	質問 医療費の抑制には罹 ^り 患 ^ん や重
87	症化を防ぐ予防医療が有効だ。帯
88	状疱疹ワクチンの助成を継続する
89	とともに、RSウイルスなどの感
90	染症に係る予防接種費も助成せよ。
91	保健所長 国や都の動向やワクチ
92	ンの最新の知見も踏まえ検討する。
93	現役世代への住宅政策の強化
94	質問 区内の住宅価格の高騰に伴
95	い現役世代の転出が増加しており、
96	対策が急務だ。住宅購入費の助成
97	や住宅ローンの利子補給、家賃補
98	助などの支援策を早急に講じよ。
99	区長 世田谷の住宅事情の実態に
100	沿った支援策を早急に検討する。

[illegible]

21	恵	泉	通	り	の	全	線	開	通	の	早	期	実	現			
22	質	問		恵	泉	通	り	は	着	工	か	ら	59	年	経		
23	つ	が	一	軒	の	土	地	占	有	者	に	よ	っ	て	道		
24	路	が	つ	な	が	ら	な	い	。	区	長	が	占	有	者		
25	に	対	し	明	け	渡	し	を	説	得	で	き	な	い	な		
26	ら	ば	行	政	代	執	行	ま	で	の	期	限	を	示	せ	。	
27	区	長	任	意	の	明	渡	し	交	渉	を	進	め	て			
28	い	る	た	め	現	段	階	で	は	答	え	ら	れ	な	い	。	
29	恵	泉	通	り	開	通	に	向	け	た	区	長	の	姿	勢		
30	質	問		区	長	は	恵	泉	通	り	の	整	備	が	難		
31	航	し	て	い	る	に	も	か	か	わ	ら	ず	占	有	者		
32	と	の	交	渉	を	部	下	任	せ	に	し	て	い	る	。		
33	一	刻	も	早	く	直	接	会	っ	て	交	渉	に	臨	め	。	
34	区	長		課	題	を	整	理	し	た	上	で	、	何	度		
35	で	も	出	向	き	た	い	と	考	え	て	い	る	。			
36	空	襲	被	害	者	支	援	に	対	す	る	疑	義				
37	質	問		戦	争	責	任	は	国	に	あ	り	、	区	が		
38	空	襲	被	害	者	に	見	舞	金	を	支	給	す	る	の		
39	は	疑	問	だ	。	国	の	財	源	措	置	を	見	据	え		
40	た	23	区	共	通	の	施	策	づ	く	り	を	特	別	区		

[illegible]

[illegible]

7年3定 一般 タイトル 1/1

1				お	ぎ	の		け	ん	じ									
2				(	自		民	)											
3																			
4				学	校	プ	ール	の	自	校	整	備	の	見	直	し			
5				質	問		猛	暑	が	常	態	化	す	る	中	、	学	校	
6				の	屋	外	プ	ール	の	稼	働	率	は	今	後	更	な		
7				る	低	下	が	見	込	ま	れ	る	。	区	営	プ	ール		
8				や	民	間	施	設	の	有	効	活	用	に	よ	り	、	屋	
9				外	プ	ール	の	自	校	整	備	方	針	を	見	直	せ	。	
10				答	弁		各	校	の	施	設	更	新	に	併	せ	て	民	
11				間	施	設	な	ど	の	活	用	を	検	討	し	て	い	く	。
12				買	物	困	難	地	区	の	明	確	化						
13				質	問		コ	ン	ビ	ニ	か	ら	2	5	0	メ	ー	ト	ル
14				上	離	れ	た	エ	リ	ア	は	区	内	の	約	2	割	を	
15				占	め	て	い	る	。	こ	う	し	た	デ	ー	タ	を	基	
16				に	買	物	困	難	地	区	を	選	定	し	、	区	の	政	
17				策	課	題	と	し	て	明	確	に	位	置	づ	け	よ	。	
18				答	弁		※	支	所	と	連	携	し	、	買	物	が	不	便
19				で	あ	る	地	区	を	明	ら	か	に	す	る	。			
20				官	民	連	携	に	よ	る	買	物	弱	者	対	策			

7年3定 一般 自民 おぎの議員 1/2

「※」は省略表記として記載。

1				く	ろ	だ		あ	い	こ									
2				(	自	民	)												
3																			
4				配	慮	を	要	す	る	児	童	へ	の	支	援	の	強	化	
5				質	問		新	B _ボ	O _ッ	P _プ	学	童	ク	ラ	ブ	で	は	要	
6				配	慮	児	が	増	え	て	い	る	が	、	療	育	の	場	
7				で	は	な	い	た	め	支	援	体	制	に	課	題	が	残	
8				る	。	要	配	慮	児	や	保	護	者	が	安	心	し	て	
9				利	用	で	き	る	よ	う	支	援	の	質	を	高	め	よ	。
10				答	弁		対	応	事	例	集	の	作	成	を	進	め	、	
11				支	援	力	の	更	な	る	向	上	に	努	め	て	い	く	。
12				学	び	の	多	様	化	学	校	の	進	め	方				
13				質	問		区	は	不	登	校	の	子	ど	も	が	通	う	
14				新	た	な	学	び	の	多	様	化	学	校	を	開	設	す	
15				る	。	当	校	の	取	組	を	他	校	に	生	か	す	と	
16				と	も	に	、	区	の	不	登	校	支	援	に	お	け	る	
17				当	校	の	位	置	づ	け	を	区	民	に	周	知	せ	よ	。
18				答	弁		子	ど	も	の	状	況	に	応	じ	た	選	択	
19				肢	が	あ	る	こ	と	を	情	報	発	信	し	て	い	く	。
20				災	害	時	協	力	協	定	の	実	効	性	の	確	保		

1				河	野			俊	弘											
2				(	自			民	)											
3																				
4				三	軒	茶	屋	駅	周	辺	の	公	共	施	設	の	集	約		
5				質	問			三	軒	茶	屋	で	借	り	上	げ	て	い	る	
6				公	共	施	設	は	契	約	更	新	を	重	ね	暫	定	利		
7				用	を	延	長	し	て	き	た	が	賃	貸	借	上	の	制		
8				約	も	あ	り	運	用	が	不	安	定	な	状	態	だ	。		
9				賃	借	に	依	存	す	る	区	の	姿	勢	を	改	め	よ	。	
10				答	弁			持	続	可	能	な	行	政	運	営	に	向	け	、
11				公	共	施	設	の	集	約	・	再	配	置	を	進	め	る	。	
12				部	活	動	へ	の	e	s	p	o	r	t	の	導	入			
13				質	問			中	学	校	部	活	動	へ	の	e	s	p	o	r
14				ツ	導	入	を	推	進	す	べ	き	だ	。	区	が	進	め		
15				る	部	活	動	の	地	域	展	開	と	歩	調	を	合	わ		
16				せ	、	e	s	p	o	r	t	の	機	材	整	備	や	指	導	
17				者	確	保	な	ど	の	課	題	を	整	理	せ	よ	。			
18				答	弁			課	題	に	つ	い	て	、	先	行	実	施	し	
19				て	い	る	学	校	の	情	報	収	集	に	取	り	組	む	。	
20				せ	た	が	や	版	e	s	p	o	r	t	の	推	進			

1				畠	山		晋	一											
2				(	自		民	)											
3																			
4				か	か	り	つ	け	医	制	度	の	推	進					
5				質	問		病	気	の	予	防	や	早	期	発	見	、	医	
6				療	費	の	抑	制	な	ど	に	お	い	て	、	か	か	り	
7				つ	け	医	の	果	た	す	役	割	は	大	き	い	。	か	
8				か	り	つ	け	医	を	区	民	に	普	及	さ	せ	る	た	
9				め	に	も	、	重	要	性	を	十	分	に	周	知	せ	よ	。
10				答	弁		様	々	な	広	報	媒	体	を	活	用	し	、	
11				工	夫	を	凝	ら	し	な	が	ら	周	知	し	て	い	く	。
12				膵	臓	が	ん	の	早	期	発	見	へ	の	取	組			
13				質	問		横	浜	市	で	は	膵	臓	が	ん	の	リ	ス	
14				ク	の	高	い	方	を	対	象	に	早	期	発	見	を	目	
15				指	す	取	組	を	進	め	て	い	る	。	区	も	保	健	
16				セ	ン	タ	ー	の	M	R	I	を	活	用	す	る	な	ど	
17				し	て	同	様	の	仕	組	み	を	構	築	せ	よ	。		
18				答	弁		か	か	り	つ	け	医	と	の	連	携	の	下	、
19				M	R	I	を	一	層	有	効	活	用	し	て	い	く	。	
20				地	域	行	事	で	の	熱	中	症	対	策	の	強	化		

1		山	口	ひ	ろ	ひ	さ												
2		(	自	民	)														
3																			
4		入	札	参	加	要	件	の	緩	和									
5		質	問	区	の	建	築	設	計	の	入	札	案	件	は	,			
6		官	公	庁	発	注	案	件	の	履	行	実	績	が	な	い			
7		と	参	加	で	き	ず	,	区	内	事	業	者	の	参	入			
8		を	阻	ん	で	い	る	。	区	内	産	業	の	育	成	の			
9		点	か	ら	も	要	件	の	緩	和	を	検	討	せ	よ	。			
10		答	弁	発	注	規	模	に	応	じ	実	績	要	件	を				
11		外	す	な	ど	,	緩	和	の	可	否	を	検	討	す	る	。		
12		玉	川	野	毛	町	公	園	の	に	ぎ	わ	い	の	創	出			
13		質	問	玉	川	野	毛	町	公	園	で	は	民	間	活				
14		力	を	導	入	し	,	飲	食	な	ど	が	で	き	る	施			
15		設	を	整	備	予	定	だ	。	こ	れ	を	機	に	近	隣			
16		の	等	々	力	溪	谷	を	訪	れ	た	方	の	来	園	を			
17		促	し	,	に	ぎ	わ	い	の	創	出	に	つ	な	げ	よ	。		
18		答	弁	区	民	や	事	業	者	と	地	域	資	源	を				
19		活	用	し	た	に	ぎ	わ	い	づ	く	り	に	努	め	る	。		
20		キ	ャ	リ	ア	教	育	に	対	す	る	区	の	見	解				

[illegible]

1			中	塚		さ	ち	よ											
2			(	立	無	愛	)												
3																			
4			多	死	社	会	を	見	据	え	た	火	葬	場	の	建	設		
5			質	問		火	葬	場	建	設	が	望	ま	れ	る	中	、		
6			独	占	的	に	運	営	し	て	い	る	一	民	間	事	業		
7			者	に	依	存	し	き	つ	た	区	の	姿	勢	は	問	題		
8			だ	。	火	葬	場	は	公	益	施	設	で	あ	る	こ	と		
9			を	肝	に	銘	じ	、	真	剣	に	検	討	せ	よ	。			
10			答	弁		8	年	度	に	専	門	的	、	客	観	的	な		
11			視	点	か	ら	精	緻	な	分	析	や	検	討	を	行	う	。	
12			建	築	設	計	の	入	札	参	加	資	格	の	緩	和			
13			質	問		区	の	建	築	設	計	に	係	る	入	札	参		
14			加	資	格	は	厳	し	く	応	札	で	き	る	区	内	事		
15			業	者	は	僅	か	だ	。	小	規	模	の	案	件	で	一		
16			部	要	件	を	緩	和	す	る	な	ど	区	内	事	業	者		
17			が	応	札	し	や	す	く	な	る	よ	う	改	善	せ	よ	。	
18			答	弁		小	規	模	の	案	件	で	は	実	績	要	件		
19			を	外	す	な	ど	の	緩	和	策	を	検	討	す	る	。		
20			高	齢	者	・	障	害	者	施	設	へ	の	運	営	支	援		

[illegible]

1				み	や			か	お	り										
2				(	立	無	愛	)												
3																				
4				酷	暑	を	踏	ま	え	た	水	泳	授	業	の	在	り	方		
5				質	問			昨	今	の	酷	暑	を	受	け	、	他	自	治	
6				体	で	は	水	泳	授	業	の	開	始	延	長	や	実	技		
7				を	座	学	と	応	急	手	当	の	指	導	に	切	り	替		
8				え	る	な	ど	工	夫	を	凝	ら	し	て	い	る	。	区		
9				は	熱	中	症	予	防	に	ど	う	対	応	す	る	の	か	。	
10				答	弁			安	全	に	配	慮	し	な	が	ら	効	果	的	
11				に	技	能	を	習	得	す	る	方	法	を	検	討	す	る	。	
12				子	ど	も	の	性	被	害	防	止	に	向	け	た	取	組		
13				質	問			S	N	S	に	起	因	し	た	子	ど	も	の	
14				性	被	害	が	増	加	し	て	お	り	対	策	が	急	務		
15				だ	。	子	ど	も	が	自	分	の	身	を	守	れ	る	よ		
16				う	小	学	校	で	実	施	す	る	性	に	関	す	る	学		
17				習	を	よ	り	踏	み	込	ん	だ	内	容	に	改	め	よ	。	
18				答	弁			小	学	校	段	階	で	の	効	果	的	な	学	
19				習	内	容	や	方	法	な	ど	を	検	討	し	て	い	く	。	
20				学	校	に	お	け	る	多	文	化	共	生	の	実	現			

21	質問	外国人児童生徒が増える今、
22	学校での多文化共生を進めるべき	
23	だ。子どもとの差別的な発言により	
24	いじめに発展しないよう、差別や	
25	偏見に関する指導を強化せよ。	
26	答弁	子ども一人ひとりの人権が
27	尊重される教育環境を実現する。	

[illegible]

1		岡	本	の	ぶ	子													
2		(	公	明	)														
3																			
4		期	日	前	投	票	所	で	の	誤	投	票	の	防	止				
5		質	問		区	内	の	期	日	前	投	票	所	で	投	票			
6		用	紙	の	同	時	交	付	に	よ	り	記	載	ミ	ス	を			
7		し	た	と	の	声	を	聞	く	。	用	紙	を	個	別	交			
8		付	に	切	り	替	え	、	係	員	が	適	切	に	案	内			
9		で	き	る	よ	う	マ	ニ	ュ	ア	ル	を	更	新	せ	よ	。		
10		答	弁		2	0	2	7	年	の	区	議	・	区	長	選	か	ら	個
11		別	交	付	が	実	施	で	き	る	よ	う	検	討	す	る	。		
12		私	道	整	備	に	お	け	る	助	成	率	の	拡	充				
13		質	問		不	特	定	多	数	の	通	り	抜	け	に	よ			
14		り	路	面	の	劣	化	が	著	し	い	が	所	有	者	の			
15		経	済	的	負	担	が	大	き	く	補	修	に	至	ら	な			
16		い	と	の	声	を	聞	く	。	私	道	整	備	の	助	成			
17		率	を	8	0	%	か	ら	1	0	0	%	に	引	き	上	げ	よ	。
18		答	弁		通	り	抜	け	私	道	の	助	成	率	を	来			
19		年	度	か	ら	引	き	上	げ	る	よ	う	検	討	す	る	。		
20		学	校	で	の	多	文	化	学	習	の	推	進						

[illegible]

1			大	庭	正	明													
2			(	F	行	革	)												
3																			
4			敗	戦	を	教	訓	と	し	た	区	政	の	運	営				
5			質	問		敗	戦	と	い	う	事	実	を	直	視	せ	ず		
6			た	だ	平	和	を	願	う	だ	け	で	は	未	来	の	平		
7			和	は	築	け	な	い	。	国	際	情	勢	が	再	び	不		
8			安	定	な	状	況	の	中	、	区	長	は	敗	戦	か	ら		
9			何	を	学	び	、	区	政	に	ど	う	生	か	す	の	か		
10			答	弁		平	和	首	長	会	議	を	し	っ	か	り	活		
11			用	し	て	、	区	と	し	て	声	を	上	げ	て	い	く		
12			戦	争	の	歴	史	を	踏	ま	え	た	平	和	の	構	築		
13			質	問		戦	後	80	年	が	経	過	し	、	戦	争	に		
14			関	す	る	様	々	な	情	報	か	ら	歴	史	上	の	事		
15			実	が	明	ら	か	に	な	っ	て	き	た	。	こ	の	事		
16			実	を	踏	ま	え	、	区	長	は	今	後	ど	の	よ	う		
17			な	姿	勢	で	平	和	の	取	組	を	進	め	る	の	か		
18			答	弁		戦	争	の	危	機	や	平	和	の	も	ろ	さ		
19			を	ひ	と	き	わ	感	じ	て	い	く	必	要	が	あ	る		
20			戦	争	の	原	因	に	対	す	る	区	長	の	考	え	方		

1	田中優子																		
2	(F 行革)																		
3																			
4	市民活動団体への支援																		
5	質問	区は三軒茶屋の市民活動支																	
6	援	コーナーを閉鎖し本庁舎に新たな																	
7	な	活動場所を開設する。利用団体																	
8	が	従来どおり活動できるよう、印																	
9	刷機	の設置などの支援を検討せよ。																	
10	答弁	印刷機はまちづくりセンタ																	
11	の	ものを利用できるようにする。																	
12	日本の教育に触れる機会の確保																		
13	質問	23区中17区ではインターナ																	
14	シヨナルスクールに通う子ども																		
15	区立校における学籍を認めている。																		
16	日本の教育に触れる機会を確保す																		
17	るため、モデル実施を検討せよ。																		
18	答弁	国や都の動向を注視しつつ																	
19	教育の多様性への対応を検討する。																		
20	食育S_A_Tシステムの有効活用																		

1				た	か	じ	よ	う		訓	子								
2				(	共		産	)											
3																			
4				保	育	の	質	に	配	慮	し	た	制	度	設	計			
5				質	問		就	労	要	件	を	問	わ	ず	保	育	を	利	
6				用	で	き	る	「	こ	ど	も	誰	で	も	通	園	制	度	」
7				の	実	施	に	よ	り	現	場	の	負	担	増	が	懸	念	
8				さ	れ	る	。	保	育	士	の	配	置	基	準	を	手	厚	
9				く	す	る	な	ど	、	保	育	の	質	を	担	保	せ	よ	。
10				答	弁		施	設	や	利	用	者	の	意	見	を	伺	い	
11				な	が	ら	事	業	実	施	に	向	け	て	取	り	組	む	。
12				社	会	教	育	推	進	に	向	け	た	図	書	館	運	営	
13				質	問		図	書	館	に	は	、	地	域	課	題	の	解	
14				決	に	向	け	て	住	民	に	学	び	の	機	会	を	提	
15				供	す	る	社	会	教	育	の	役	割	が	一	層	求	め	
16				ら	れ	る	。	図	書	館	の	運	営	方	針	に	社	会	
17				教	育	の	推	進	の	視	点	を	盛	り	込	め	。		
18				答	弁		地	域	課	題	の	解	決	に	つ	な	が	る	
19				取	組	を	進	め	ら	れ	る	よ	う	検	討	す	る	。	
20				千	歳	烏	山	駅	前	の	再	開	発	の	合	意	形	成	

2 1	質 問	千 歳 鳥 山 駅 前 の 再 開 発 事 業
2 2	は 反 対 す る 地 権 者 や 地 域 住 民 を 含	
2 3	め 誰 も 置 き 去 り に せ ず 進 め る べ き	
2 4	だ 。 区 は 再 開 発 に 関 わ る 方 々 と の	
2 5	合 意 形 成 を ど の よ う に 進 め る の か 。	
2 6	答 弁	情 報 発 信 や 意 見 交 換 に 努 め 、
2 7	地 域 住 民 と の ま ち づ くり を 進 め る 。	

[illegible]

1		石	原	せ	い	じ													
2			(	国	都	民	)												
3																			
4		区	民	の	幸	福	度	を	高	め	る	施	策	の	展	開			
5		質	問		物	価	高	騰	が	区	民	生	活	を	圧	迫			
6		し	続	け	て	い	る	。	区	の	歳	入	が	増	加	を			
7		見	込	む	今	、	増	え	た	財	源	を	基	に	経	済			
8		面	か	ら	暮	ら	し	を	支	え	る	施	策	を	展	開			
9		し	、	区	民	の	幸	福	度	向	上	に	つ	な	げ	よ	。		
10		答	弁		引	き	続	き	区	民	生	活	の	実	情	に			
11		寄	り	添	っ	た	施	策	の	展	開	に	努	め	る	。			
12		夏	休	み	福	祉	体	験	の	今	後	の	方	向	性				
13		質	問		子	ど	も	が	車	椅	子	な	ど	の	利	用			
14		を	通	じ	て	福	祉	を	身	近	に	感	じ	る	こ	と			
15		が	で	き	る	夏	休	み	福	祉	体	験	は	、	子	ど			
16		も	の	健	全	育	成	に	も	つ	な	が	る	意	義	深			
17		い	事	業	だ	。	今	後	の	方	向	性	を	示	せ	。			
18		答	弁		大	学	生	に	ボ	ラ	ン	テ	ィ	ア	を	担			
19		っ	て	も	ら	う	こ	と	で	事	業	拡	大	を	図	る	。		
20		多	世	代	交	流	の	推	進										

1				そ	の	べ		せ	い	や										
2				(	国	都	民	)												
3																				
4				屋	外	プ	ー	ル	の	開	設	期	間	の	延	長				
5				質	問		7	、	8	月	の	屋	外	プ	ー	ル	は	日		
6				差	し	が	強	く	熱	中	症	の	リ	ス	ク	が	高	い	。	
7				区	が	運	営	す	る	屋	外	プ	ー	ル	の	開	設	期		
8				間	を	休	日	だ	け	で	も	暑	さ	の	ピ	ー	ク	が		
9				過	ぎ	る	9	月	20	日	前	後	ま	で	延	長	せ	よ	。	
10				答	弁		区	民	ニ	ー	ズ	を	踏	ま	え	た	運	用		
11				と	な	る	よ	う	諸	課	題	の	研	究	を	進	め	る	。	
12				子	ど	も	が	屋	内	で	遊	べ	る	場	の	整	備			
13				質	問		記	録	的	猛	暑	が	続	く	中	、	子	ど		
14				も	の	外	遊	び	を	補	完	す	る	手	段	と	し	て		
15				屋	内	の	遊	び	場	を	確	保	す	べ	き	だ	。	ア		
16				ス	レ	チ	ッ	ク	な	ど	の	全	身	運	動	が	無	料		
17				で	気	軽	に	で	き	る	遊	び	場	を	整	備	せ	よ	。	
18				答	弁		児	童	館	な	ど	の	活	用	を	含	め	室		
19				内	の	遊	び	場	の	充	実	を	検	討	し	て	い	く	。	
20				小	学	4	年	生	以	降	の	居	場	所	の	確	保			

[illegible]

[illegible]

1				上	川		あ	や											
2				(		虹		)											
3																			
4				外	国	人	へ	の	生	活	保	護	を	め	ぐ	る	デ	マ	
5				質	問				あ	る	党	の	党	首	が	街	頭	演	説
6				出	稼	ぎ	外	国	人	に	生	活	保	護	を	あ	げ	て	
7				た	ら	我	々	の	社	会	保	障	が	崩	れ	て	し	ま	
8				う	と	発	言	し	た	が	就	労	目	的	で	の	在	留	
9				は	対	象	外	の	は	ず	。	デ	マ	で	は	な	い	か	。
10				答	弁				就	労	を	目	的	と	す	る	在	留	資
11				の	方	々	は	生	活	保	護	を	受	給	で	き	な	い	。
12				外	国	人	へ	の	課	税	を	め	ぐ	る	デ	マ			
13				質	問				同	党	の	党	首	が	テ	レ	ビ	番	組
14				「	外	国	人	か	ら	は	相	続	税	が	取	れ	な	い	」
15				「	海	外	の	人	た	ち	は	払	わ	な	く	て	い	い	。
16				平	等	で	は	な	い	「	と	主	張	し	た	が	、	そ	
17				の	よ	う	な	特	権	も	な	い	の	で	は	な	い	か	。
18				答	弁				国	籍	、	住	所	地	に	か	か	わ	ら
19				課	税	対	象	と	な	り	指	摘	は	当	た	ら	な	い	。
20				差	別	の	抑	止	に	繋	が	る	区	条	例	の	周	知	

21	質問	国内で初めて民族・国籍差
22	別を禁じた区条例はあるが認知度	
23	が低いまだ。差別の被害を相談	
24	できる苦情処理規定を含め、広報	
25	の強化を求めるが、区の見解は。	
26	答弁	多文化共生の実現に向け、
27	区民の理解が深まるよう取り組む。	

1			ひ	う	ち		優	子											
2				(	世	田	谷	)											
3																			
4			自	転	車	の	乗	り	方	を	学	べ	る	場	の	確	保		
5			質	問	子	ど	も	の	自	転	車	事	故	を	防	ぐ			
6			に	は	幼	児	期	か	ら	正	し	い	乗	り	方	を	覚		
7			え	る	こ	と	が	大	切	だ	。	交	通	公	園	を	整		
8			備	す	る	な	ど	親	子	で	自	転	車	の	乗	り	方		
9			を	学	び	練	習	で	き	る	環	境	を	整	え	よ	。		
10			答	弁	他	自	治	体	の	取	組	事	例	な	ど	も			
11			参	考	に	有	効	な	施	策	を	研	究	検	討	す	る	。	
12			図	書	館	ブ	ッ	ク	ボ	ッ	ク	ス	の	設	置	拡	充		
13			質	問	下	北	沢	駅	に	設	置	し	た	ブ	ッ	ク			
14			ボ	ッ	ク	ス	は	予	約	図	書	を	い	っ	つ	で	も	受	
15			け	取	れ	る	た	め	大	変	好	評	だ	。	図	書	館		
16			が	周	辺	に	な	い	全	て	の	駅	へ	の	設	置	に		
17			向	け	て	今	後	ど	う	進	め	て	い	く	の	か	。		
18			答	弁	ま	ず	は	利	便	性	の	高	い	駅	近	辺			
19			へ	の	設	置	に	向	け	て	調	整	を	進	め	る	。		
20			自	動	運	転	バ	ス	の	導	入	に	向	け	た	取	組		

1				つ	る	み		け	ん	ご									
2				(		風		)											
3																			
4				学	校	の	熱	中	症	対	策	・	冷	水	機	の	設	置	
5				質	問		国	は	学	校	現	場	で	の	熱	中	症	事	
6				故	防	止	の	留	意	事	項	に	水	分	補	給	で	き	
7				る	環	境	の	整	備	を	挙	げ	て	い	る	。	他	自	
8				治	体	で	整	備	が	進	む	冷	水	機	設	置	に	つ	
9				い	て	見	解	と	今	後	の	対	応	を	伺	う	。		
10				答	弁		先	行	自	治	体	の	事	例	を	確	認	す	
11				る	な	ど	設	置	の	可	能	性	を	検	討	す	る	。	
12				高	齢	者	に	対	す	る	総	合	的	な	政	策	立	案	
13				質	問		超	高	齢	社	会	が	目	前	に	迫	る	中	、
14				「	世	田	谷	区	は	高	齢	者	に	冷	た	い	」	と	
15				の	声	を	よ	く	聞	く	。	高	齢	者	に	向	け	た	
16				政	策	の	土	台	を	総	合	的	に	組	み	直	す	こ	
17				と	が	必	要	で	あ	る	。	区	の	見	解	を	伺	う	。
18				答	弁		高	齢	者	と	共	に	地	域	共	生	社	会	
19				を	つ	く	る	政	策	の	展	開	を	考	え	て	い	る	。
20				認	知	症	の	診	断	と	早	期	対	応	の	重	要	性	

1				岡	川														
2				(	参	政	党	)											
3																			
4				学	習	障	害	へ	の	合	理	的	配	慮	の	推	進		
5				質	問		学	習	障	害	が	疑	わ	れ	る	場	合	、	
6				適	切	な	支	援	環	境	の	整	備	や	早	期	に	療	
7				育	に	つ	な	ぐ	こ	と	が	重	要	だ	。学	校	現		
8				場	に	お	い	て	も	タ	ブ	レ	ッ	ト	端	末	を	活	
9				用	す	る	な	ど	合	理	的	配	慮	を	推	進	せ	よ	。
10				答	弁		学	習	支	援	ア	プ	リ	の	活	用	な	ど	
11				適	切	な	指	導	と	支	援	の	充	実	を	図	る	。	
12				学	習	障	害	を	見	逃	さ	な	い	取	組	の	導	入	
13				質	問		区	は	誰	一	人	取	り	残	さ	な	い	教	
14				育	を	掲	げ	る	が	、	学	習	障	害	へ	の	支	援	
15				は	十	分	と	は	言	い	難	い	。	確	実	に	支	援	
16				に	つ	な	げ	る	た	め	、	早	期	発	見	に	有	効	
17				な	ス	ク	リ	ー	ニ	ン	グ	検	査	を	導	入	せ	よ	。
18				答	弁		ス	ク	リ	ー	ニ	ン	グ	の	方	法	や	有	
19				効	性	を	調	査	し	、	導	入	を	検	討	す	る	。	
20				共	同	親	権	下	で	の	親	子	交	流	へ	の	支	援	

1			青	空		こ	う	じ											
2			(	無	所	属	)												
3																			
4			戦	争	の	記	憶	を	継	承	す	る	事	業	の	評	価		
5			質	問		せ	た	が	や	未	来	の	平	和	館	10	周		
6			年	記	念	事	業	と	し	て	開	催	さ	れ	た	シ	ン		
7			ポ	ジ	ウ	ム	は	平	和	事	業	の	発	展	に	向	け		
8			て	区	民	の	声	を	聞	く	貴	重	な	機	会	と	な		
9			っ	た	。	区	は	ど	う	評	価	し	て	い	る	の	か		
10			答	弁		継	続	開	催	の	要	望	な	ど	が	あ	り		
11			成	果	を	上	げ	ら	れ	た	と	評	価	し	て	い	る		
12			演	劇	を	通	じ	た	戦	争	の	記	憶	の	継	承			
13			質	問		若	い	世	代	が	演	劇	へ	の	参	加	や		
14			観	劇	を	通	じ	て	原	爆	の	悲	惨	さ	を	体	感		
15			で	き	る	上	演	会	の	開	催	を	評	価	す	る			
16			区	は	参	加	者	の	声	も	踏	ま	え	、	上	演	会		
17			の	成	果	を	ど	う	受	け	止	め	て	い	る	の	か		
18			答	弁		平	和	学	習	の	可	能	性	を	再	確	認		
19			す	る	機	会	に	な	っ	た	と	考	え	て	い	る			
20			平	和	の	継	承	に	向	け	た	事	業	展	開				

本文中では左記の省略表記（※）

[illegible][illegible][illegible]

|| 総合支所

1		区	長	は	区	民	全	体	の	福	祉	増	進	に	向	け			
2			持	続	可	能	な	区	政	運	営	を	進	め	よ				
3				自	由	民	主	党	世	田	谷	区	議	団					
4			(	全	て	の	会	計	に	賛	成	す	る	意	見	)			
5																			
6																			
7																			
8				戦	後	8 0	年	の	節	目	と	な	る	本	年	、	区		
9				は	民	間	空	襲	被	害	者	な	ど	へ	見	舞	金	の	
1 0				支	給	を	検	討	し	て	い	る	が	、	議	会	か	ら	
1 1				は	支	給	の	正	当	性	や	対	象	者	の	判	定	方	
1 2				法	な	ど	多	く	の	疑	問	の	声	が	挙	が	つ	て	
1 3				い	る	。	被	害	に	遭	わ	れ	た	方	へ	の	お	見	
1 4				舞	い	の	気	持	ち	に	つ	い	て	は	立	場	を	同	
1 5				じ	く	す	る	が	、	公	金	を	支	出	す	る	か	ら	
1 6				に	は	透	明	性	と	納	得	性	の	高	い	制	度	設	
1 7				計	が	不	可	欠	で	あ	り	、	区	が	狙	う	国	会	
1 8				で	の	法	案	成	立	の	後	押	し	や	恒	久	平	和	
1 9				を	願	う	メ	ッ	セ	ー	ジ	の	発	信	は	ほ	か	の	
2 0				手	段	で	も	実	現	で	き	る	。	区	に	は	限	ら	

21		れた財源を区民の暮らしのために			
22		有効に投資し未来につなぐ責務が			
23		あり、改めて慎重な対応を求める。			
24		6年度決算は単年度収支が約19			
25		億円、実質収支は約130億円を超え、			
26		基金残高も区債残高を大きく上回る			
27		るなど、区財政は健全と見受けら			
28		れる。しかし、健全財政は当然の			
29		前提であり、区には区民から預か			
30		った税金を計画的かつ効果的に活			
31		用すること求められる。もし必			
32		要な事業を実施せず、予算執行が			
33		滞った結果の好決算であるならば、			
34		数値上健全でも区の未来は厳しい			
35		と言わざるを得ない。更に令和28			
36		年度までの施設整備費などの総額			
37		は2兆円超に上ると見込まれてお			
38		り、財政は樂觀視できる状況には			
39		ない。区長には区民全体の福祉増			
40		進に向け、議会の声に真摯に耳を			

4 1		傾	け	政	策	を	判	断	し	、	効	果	の	乏	し	い			
4 2		事	業	は	勇	気	を	持	っ	て	廃	止	す	る	な	ど	、		
4 3		持	続	可	能	な	区	政	運	営	を	強	く	求	め	る	。		
4 4			以	下	、	我	が	会	派	が	提	言	し	て	き	た			
4 5		政	策	の	実	現	を	期	待	し	意	見	を	述	べ	る	。		
4 6			ま	ず	、	災	害	対	策	に	つ	い	て	あ	る	。			
4 7		地	震	に	強	い	都	市	づ	く	り	を	進	め	る	た			
4 8		め	、	木	密	地	域	の	防	災	性	向	上	や	建	築			
4 9		物	の	耐	震	化	、	道	路	の	無	電	柱	化	に	着			
5 0		実	に	取	り	組	め	。	特	に	、	木	密	地	域	で			
5 1		は	不	燃	化	促	進	の	み	に	注	力	せ	ず	、	延			
5 2		焼	遮	断	帯	と	し	て	の	役	割	を	果	た	す	道			
5 3		路	の	整	備	や	公	園	な	ど	の	空	地	の	確	保			
5 4		も	同	時	に	進	め	よ	。	ま	た	、	道	路	整	備			
5 5		は	災	害	対	策	に	つ	な	が	る	こ	と	を	肝	に			
5 6		銘	じ	、	都	市	計	画	道	路	に	お	い	て	は	事			
5 7		業	中	の	路	線	の	早	期	開	通	に	尽	力	す	る			
5 8		と	と	も	に	、	補	助	5 4	号	線	の	Ⅱ	期	Ⅲ	期			
5 9		区	間	を	優	先	整	備	路	線	に	指	定	せ	よ	。			
6 0		更	に	、	恵	泉	通	り	に	つ	い	て	は	、	早	期			

6 1		開	通	を	求	め	る	陳	情	が	議	会	で	趣	旨	採			
6 2		択	さ	れ	た	こ	と	を	重	く	受	け	止	め	、	区			
6 3		長	は	土	地	占	有	者	と	の	対	話	か	ら	逃	げ			
6 4		ず	に	本	件	の	解	決	に	全	力	を	挙	げ	よ	。			
6 5		ま	た	、	区	内	で	は	浸	水	被	害	が	繰	り	返			
6 6		し	発	生	し	て	お	り	、	豪	雨	対	策	の	強	化			
6 7		は	喫	緊	の	課	題	だ	。	都	及	び	近	隣	区	と			
6 8		の	連	携	強	化	や	流	域	治	水	の	推	進	、	復			
6 9		旧	支	援	の	充	実	な	ど	を	着	実	に	進	め	よ	。		
7 0			次	に	定	住	政	策	に	つ	い	て	あ	る	。				
7 1		区	で	は	経	済	的	理	由	な	ど	か	ら	次	世	代			
7 2		を	担	う	若	者	世	代	の	転	出	超	過	が	続	い			
7 3		て	お	り	、	対	策	は	急	務	だ	。	若	者	世	代			
7 4		へ	の	区	営	住	宅	の	優	先	入	居	枠	の	創	設			
7 5		や	住	宅	購	入	費	補	助	の	実	施	な	ど	、	あ			
7 6		ら	ゆ	る	方	策	を	検	討	し	、	区	に	住	み	続			
7 7		け	て	も	ら	う	た	め	の	政	策	を	展	開	せ	よ	。		
7 8			次	に	物	価	高	対	策	に	つ	い	て	あ	る	。			
7 9		国	は	追	加	の	経	済	対	策	を	検	討	し	て	い			
8 0		る	が	、	区	に	お	い	て	も	区	民	生	活	及	び			

8 1		区	内	事	業	者	を	守	る	た	め	、	来	年	度	予			
8 2				算	は	も	と	よ	り	、	緊	急	対	策	の	た	め	の	
8 3				補	正	予	算	の	編	成	も	視	野	に	入	れ	て	、	
8 4				迅	速	か	つ	継	続	的	な	支	援	に	取	り	組	め	。
8 5					次	に	公	共	交	通	政	策	に	つ	い	て	あ		
8 6				る	。	バ	ス	路	線	の	減	便	や	廃	止	が	交	通	
8 7				不	便	地	域	の	拡	大	に	つ	な	が	る	こ	と	を	
8 8				十	分	認	識	し	、	国	や	都	と	連	携	し	て	運	
8 9				転	手	不	足	へ	の	対	策	を	講	じ	る	と	と	も	
9 0				に	、	事	業	者	へ	の	支	援	を	検	討	せ	よ	。	
9 1					次	に	火	葬	場	に	つ	い	て	あ	る	。	都		
9 2				内	で	は	火	葬	場	不	足	が	深	刻	化	し	て	お	
9 3				り	、	火	葬	待	ち	の	長	期	化	や	火	葬	料	金	
9 4				の	高	騰	な	ど	、	諸	問	題	が	表	面	化	し	て	
9 5				い	る	。	我	が	会	派	は	こ	う	し	た	事	態	を	
9 6				予	見	し	、	か	ね	て	よ	り	区	に	対	策	を	講	
9 7				じ	る	よ	う	働	き	か	け	て	き	た	。	今	般	、	
9 8				都	が	墓	地	埋	葬	法	の	見	直	し	を	国	に	求	
9 9				め	た	こ	と	を	好	機	と	捉	え	、	区	は	都	と	
1 0 0				緊	密	に	連	携	し	火	葬	場	問	題	の	解	決	に	

向
け
た
体
制
構
築
に
全
力
を
挙
げ
よ

最後に、区長に一言申し上げる。

区民へのパフオーマンス的施策

に
終
始
し
、
厳
し
く
現
実
的
な
決
断
を

避ける姿勢を即刻改め、
区
の
未
来

を
見
据
え
て
議
会
と
真
摯
に
対
話
を
重

ね、合意形成を得た上で必要な施

策を迅速果断に実行せよ。

1		区	民	が	納	得	で	き	る	財	政	運	営	を	進	め						
2			誰	一	人	取	り	残	さ	な	い	区	政	を	目	指	せ					
3				―	立	憲	民	主	党	・	無	所	属	・	愛	世	田	谷	区	議	団	―
4					（	全	て	の	会	計	に	賛	成	す	る	意	見	）				
5																						
6																						
7																						
8						現	役	世	代	の	多	く	は	納	め	た	税	金	が			
9						自	分	に	還	元	さ	れ	る	実	感	を	持	て	ず	に		
10						い	る	。	当	該	世	代	の	不	安	に	応	え	る	施		
11						策	を	展	開	す	る	と	と	も	に	、	賃	上	げ	は		
12						一	部	の	企	業	に	と	ど	ま	っ	て	い	る	こ	と		
13						を	捉	え	、	中	小	企	業	、	フ	リ	ー	ラ	ン	ス	、	
14						N	P	O	な	ど	で	働	く	人	々	の	賃	金	が	物		
15						価	上	昇	を	上	回	る	施	策	に	も	早	急	に	取		
16						り	組	め	。	ま	た	、	子	育	て	世	帯	が	安	心		
17						し	て	住	み	続	け	ら	れ	る	よ	う	低	廉	な	フ		
18						ア	ミ	リ	ー	向	け	住	宅	を	整	備	せ	よ	。			
19							公	契	約	条	例	で	は	、	労	働	報	酬	下	限		
20						額	が	遵	守	さ	れ	る	よ	う	、	中	小	事	業	者		

21	へ	の	経	営	支	援	な	ど	に	取	り	組	め	。	ま			
22	た	、	工	事	以	外	の	公	共	性	の	高	い	委	託			
23	契	約	な	ど	も	本	条	例	の	適	用	範	囲	に	加			
24	え	る	こ	と	を	検	討	せ	よ	。	業	務	委	託	に			
25	お	い	て	は	、	受	託	事	業	者	を	「	協	働	の			
26	パ	ー	ト	ナ	ー	「	と	捉	え	直	し	、	互	い	の			
27	強	み	を	生	か	す	仕	組	み	を	導	入	せ	よ	。			
28		教	育	政	策	で	は	、	不	登	校	の	子	ど	も			
29	と	そ	の	家	族	へ	の	支	援	を	充	実	せ	よ	。			
30	ま	た	、	塾	や	教	材	費	な	ど	の	教	育	費	は			
31	所	得	制	限	を	か	け	ず	に	支	援	せ	よ	。	イ			
32	ン	ク	ル	ー	シ	ブ	教	育	ガ	イ	ド	ラ	イ	ン	に			
33	基	づ	き	、	障	害	の	有	無	に	か	か	わ	ら	ず			
34	共	に	学	ぶ	学	校	環	境	を	整	え	よ	。	子	ど			
35	も	が	自	分	の	ペ	ー	ス	で	人	生	を	描	け	る			
36	よ	う	多	様	で	複	線	的	な	キ	ヤ	リ	ア	を	形			
37	成	で	き	る	実	践	的	な	取	組	を	進	め	よ	。			
38		ジ	ェ	ン	ダ	ー	平	等	の	実	現	に	向	け	、			
39	女	性	の	多	様	な	生	き	方	を	保	障	で	き	る			
40	支	援	策	を	拡	充	せ	よ	。	ま	た	、	ジ	ェ	ン			

4 1		ダ	ー	統	計	の	活	用	に	基	づ	く	政	策	目	標			
4 2		を	設	定	し	、	着	実	に	施	策	を	実	行	せ	よ	。		
4 3			来	年	度	の	イ	ン	ク	ル	ー	ジ	ョ	ン	プ	ラ			
4 4		ン	の	改	定	と	併	せ	、	障	害	理	解	促	進	条			
4 5		例	を	国	連	障	害	者	権	利	委	員	会	の	勧	告			
4 6		を	捉	え	た	内	容	に	改	正	せ	よ	。	頼	れ	る			
4 7		親	族	の	い	な	い	高	齢	者	な	ど	に	寄	り	添			
4 8		う	終	活	支	援	セ	ン	タ	ー	の	開	設	に	向	け	、		
4 9		予	算	や	事	業	内	容	な	ど	を	再	考	せ	よ	。			
5 0			災	害	対	策	で	は	災	害	情	報	を	迅	速	か			
5 1		つ	確	実	に	広	報	せ	よ	。	雨	水	管	の	整	備			
5 2		な	ど	を	都	に	求	め	る	と	と	も	に	、	止	水			
5 3		板	へ	の	費	用	助	成	な	ど	浸	水	対	策	を	強			
5 4		化	せ	よ	。	区	内	で	安	全	性	に	問	題	の	あ			
5 5		る	擁	壁	な	ど	を	点	検	し	、	指	導	せ	よ	。			
5 6			子	ど	も	の	権	利	条	例	の	制	定	に	伴	い	、		
5 7		子	ど	も	や	若	者	の	区	政	参	画	が	促	進	さ			
5 8		れ	る	こ	と	を	期	待	す	る	。	条	例	の	理	念			
5 9		に	基	づ	き	障	害	の	あ	る	子	ど	も	や	外	国			
6 0		に	ル	ー	ツ	の	あ	る	子	ど	も	な	ど	も	含	め			

た
イ
ン
ク
ル
ー
シ
ブ
な
取
組
を
進
め
よ
。

外
国
に
ル
ー
ツ
が
あ
る
人
々
と
共
に

働
き
暮
ら
し
社
会
を
支
え
て
い
る
現
状

を認識し、差別や排除がなく誰一

人取り残さない区政を現実せよ。

1			各	事	業	の	精	緻	な	効	果	検	証	を	重	ね			
2			区	民	に	寄	り	添	う	施	策	を	展	開	せ	よ			
3				―	公	明	党	世	田	谷	区	議	団	―					
4			（	全	て	の	会	計	に	賛	成	す	る	意	見	）			
5																			
6																			
7																			
8					我	が	党	が	決	算	特	別	委	員	会	で	取	り	
9					上	げ	た	区	政	課	題	か	ら	最	重	要	事	項	と
10					考	え	る	7	点	に	つ	い	て	意	見	を	述	べ	る
11					第	1	に	物	価	高	騰	対	策	に	つ	い	て	で	
12					あ	る	。	長	引	く	物	価	高	騰	に	加	え	、	酷
13					暑	に	よ	る	外	出	控	え	な	ど	で	区	内	事	業
14					者	の	経	営	は	一	層	厳	し	く	な	っ	て	い	る
15					遅	々	と	し	て	進	ま	な	い	国	の	交	付	金	を
16					待	っ	こ	と	な	く	、	決	算	剰	余	金	を	活	用
17					し	て	、	せ	た	が	や	ペ	イ	の	追	加	キ	ヤ	ン
18					ペ	ー	ン	や	事	業	者	支	援	を	実	施	せ	よ	。
19					第	2	に	仮	称	終	活	支	援	セ	ン	タ	ー	に	
20					っ	い	て	で	あ	る	。	区	は	高	齢	者	の	終	活

21		支	援	を	目	的	に	当	セ	ン	タ	ー	を	開	設	す			
22		る	が	、	支	援	内	容	や	人	員	体	制	な	ど	に			
23		課	題	が	残	る	。	高	齢	者	に	寄	り	添	う	サ			
24		ー	ビ	ス	を	提	供	で	き	る	よ	う	、	委	託	先			
25		の	選	定	を	含	め	、	抜	本	的	に	再	考	せ	よ	。		
26			第	3	に	現	役	世	代	へ	の	住	宅	支	援	に			
27		つ	い	て	あ	る	。	区	内	の	住	宅	価	格	の				
28		上	昇	に	伴	い	、	ラ	イ	フ	ス	タ	イ	ル	の	変			
29		化	に	応	じ	て	区	外	に	転	出	す	る	現	役	世			
30		代	が	増	え	て	い	る	。	子	育	て	家	庭	だ	け			
31		で	な	く	単	身	者	や	夫	婦	の	み	世	帯	な	ど			
32		も	対	象	に	賃	貸	物	件	へ	の	転	居	と	物	件			
33		購	入	に	対	す	る	助	成	制	度	を	創	設	せ	よ	。		
34			第	4	に	せ	た	が	や	デ	ジ	タ	ル	ポ	イ	ン			
35		ト	ラ	リ	ー	に	つ	い	て	あ	る	。	高	齢	者				
36		の	外	出	促	進	と	介	護	予	防	を	目	的	と	す			
37		る	本	事	業	へ	の	参	加	人	数	は	2	年	連	続			
38		で	目	標	値	を	大	き	く	下	回	っ	て	お	り	、			
39		真	に	区	民	の	た	め	の	税	金	の	使	わ	れ	方			
40		な	の	か	疑	問	だ	。	費	用	対	効	果	を	含	め	、		

4 1		事業の精緻な効果検証を実施せよ。		
4 2		第5に児童館での中高生支援に		
4 3		ついてである。我が党は中高生の		
4 4		生活実態に即した開館時間となる		
4 5		よう児童館改革を再三求めてきた		
4 6		が、区は人員を確保できないこと		
4 7		を理由に一向に改善しない。直営		
4 8		での改善が困難ならば青少年交流		
4 9		センターのよう民間に委託せよ。		
5 0		第6にがん検診についてである。		
5 1		乳がんや子宮頸がん けいがん の検診受診率		
5 2		は無料クーポン配付などの個別受		
5 3		診勧奨により、高い水準を維持し		
5 4		ている。そのほかのがん検診につ		
5 5		いても無償化や個別受診勧奨の強		
5 6		化を図り、受診率の向上を目指せ。		
5 7		第7にエコ住宅補助金について		
5 8		である。当補助金は3年連続で年		
5 9		度途中に予算がなくなり早期に受		
6 0		付を終了しており、事後申請のた		

1		区	長	は	困	難	な	課	題	か	ら	逃	げ	ず	に				
2		自	ら	責	任	を	負	う	覚	悟	で	区	政	に	臨	め			
3		―	無	所	属	・	世	田	谷	行	革	1	1	0	番	―			
4		（	一	般	会	計	に	は	反	対	、	そ	の	他	の	会			
5				計	に	は	賛	成	す	る	意	見	）						
6																			
7																			
8			保	坂	区	政	で	は	予	算	の	執	行	率	が	年			
9			々	低	下	し	て	お	り	、	行	政	計	画	で	定	め		
10			た	事	業	す	ら	や	り	切	れ	な	い	、	区	長	の		
11			お	ご	な	り	な	姿	勢	が	見	て	と	れ	る	。	区		
12			の	「	実	施	計	画	に	お	け	る	成	果	指	標	の		
13			計	画	変	更	「	と	い	う	報	告	を	見	て	も	、		
14			当	初	目	標	の	達	成	状	況	が	低	い	施	策	に		
15			も	か	か	わ	ら	ず	実	現	に	向	け	た	行	動	量		
16			を	下	方	修	正	す	る	な	ど	、	計	画	に	対	す		
17			る	達	成	意	欲	の	欠	如	は	顕	著	で	あ	る	。		
18				ま	た	、	区	長	は	や	る	べ	き	事	業	を	な		
19			い	が	し	ろ	に	す	る	一	方	で	話	題	づ	く	り		
20			を	目	的	と	し	た	事	業	を	展	開	し	て	い	る	。	

21	や	ほ	つ	と	ス	ク	ー	ル	の	昼	食	費	補	助	を
22	実	施	せ	よ	。区	営	住	宅	な	ど	の	戸	数	増	
23	に	向	け	た	明	確	な	方	針	を	掲	げ	よ	。浸	
24	水	被	害	が	起	き	や	す	い	地	域	の	原	因	を
25	究	明	し	、	根	本	的	な	対	策	を	講	じ	よ	。浸
26	在	宅	避	難	の	支	援	物	資	の	配	送	体	制	を
27	周	知	せ	よ	。こ	ど	も	誰	で	も	通	園	制	度	
28	や	べ	ビ	ー	シ	ッ	タ	ー	利	用	支	援	事	業	の
29	導	入	に	際	し	て	は	、	保	育	の	質	を	担	保
30	せ	よ	。福	祉	困	難	ケ	ー	ス	へ	の	対	応	を	
31	強	化	せ	よ	。訪	問	介	護	事	業	者	や	建	築	
32	事	業	者	の	暑	熱	対	策	の	促	進	に	向	け	、
33	空	調	服	な	ど	の	購	入	費	を	助	成	せ	よ	。浸
34	未	着	手	の	都	市	計	画	道	路	は	廃	止	も	視
35	野	に	区	民	と	検	討	を	進	め	よ	。包	括	的	
36	性	教	育	や	平	和	へ	の	取	組	を	推	進	せ	よ

1		区	民	目	線	で	の	行	政	施	策	を	展	開	せ	よ			
2			国	民	民	主	党	・	都	民	フ	ア	ー	ス	ト	の	会		
3		(	全	て	の	会	計	に	賛	成	す	る	意	見	)				
4																			
5																			
6			鉄	道	運	休	時	に	通	勤	・	通	学	の	支	障			
7			が	最	小	限	と	な	る	よ	う	、	代	替	の	交	通		
8			手	段	と	し	て	有	効	な	民	間	シ	ェ	ア	サ	イ		
9			ク	ル	を	拡	充	せ	よ	。	ベ	ビ	ー	シ	ッ	タ	ー		
10			利	用	支	援	事	業	は	区	民	が	安	心	し	て	利		
11			用	で	き	る	よ	う	利	用	者	目	線	の	手	引	を		
12			作	成	せ	よ	。	子	育	て	世	帯	が	区	内	に	住		
13			み	続	け	ら	れ	る	よ	う	住	宅	支	援	に	取	り		
14			組	め	。	離	婚	後	の	親	権	に	係	る	法	改	正		
15			に	伴	い	養	育	費	に	注	目	が	集	ま	る	が	、		
16			面	会	交	流	の	視	点	も	踏	ま	え	子	ど	も	の		
17			最	善	の	利	益	を	第	一	に	共	同	養	育	を	推		
18			進	せ	よ	。	高	校	受	験	に	影	響	す	る	内	申		
19			点	の	評	価	基	準	が	区	立	中	で	1	校	の	み		
20			異	な	る	現	状	を	是	正	せ	よ	。	待	機	児	対		

1			区	民	生	活	を	支	え	る	施	策	を	推	進	せ	よ				
2			―	生	活	者	ネ	ッ	ト	ワ	―	ク	世	田	谷	区	議	団	―		
3			(	全	て	の	会	計	に	賛	成	す	る	意	見	)					
4																					
5																					
6				人	材	不	足	な	ど	で	経	営	難	に	陥	る	介				
7				護	事	業	者	が	安	定	的	に	サ	―	ビ	ス	を	提			
8				供	で	き	る	よ	う	支	援	せ	よ	。性	と	生	殖				
9				に	関	す	る	健	康	と	権	利	を	保	障	す	る	取			
10				組	を	庁	内	連	携	の	下	で	進	め	る	と	と	も			
11				に	周	知	啓	発	に	努	め	よ	。ジ	ェ	ン	ダ	―				
12				ギ	ャ	ッ	プ	の	解	消	に	向	け	、生	理	用	品				
13				を	教	職	員	用	ト	イ	レ	に	も	設	置	せ	よ	。〃			
14				A	E	D	を	異	性	間	で	も	た	め	ら	わ	ず	に			
15				使	用	で	き	る	環	境	を	築	け	。各	施	策	で				
16				ジ	ェ	ン	ダ	―	主	流	化	を	進	め	よ	。国	際				
17				理	解	教	育	や	外	国	人	向	け	窓	口	サ	―	ビ			
18				ス	を	充	実	せ	よ	。環	境	負	荷	の	低	減	に				
19				向	け	、落	ち	葉	の	有	機	堆	肥	化	を	図	る				
20				と	と	も	に	人	工	芝	の	設	置	を	抑	制	せ	よ	。〃		

[illegible]

1		子	ど	も	の	権	利	を	守	る	区	政	を	目	指	せ		
2		―	国	際	都	市	せ	た	が	や	―							
3		(	全	て	の	会	計	に	賛	成	す	る	意	見	)			
4																		
5																		
6			子	ど	も	の	最	善	の	利	益	を	守	る	た	め		
7			に	は	教	育	と	福	祉	の	垣	根	を	越	え	た	取	
8			組	を	推	進	す	る	こ	と	が	肝	要	だ	。	子	ど	
9			も	の	権	利	に	根	差	し	た	い	じ	め	重	大	事	
10			態	へ	の	対	応	や	、	教	育	現	場	へ	の	福	祉	
11			職	の	ジ	ョ	ブ	ロ	ー	テ	ー	シ	ョ	ン	な	ど	に	
12			向	け	て	教	育	と	福	祉	の	は	ざ	ま	に	あ	る	
13			壁	を	打	破	す	る	こ	と	を	強	く	期	待	す	る	。
																</		

[illegible]

令和6年度決算のあらまし

●令和6年度各会計決算額●

		歳入決算額	対前年度比伸び率	歳出決算額	対前年度比伸び率	歳入歳出差引額
一般会計		4054億8111万9628円	3.5%	3890億20万412円	4.7%	164億8091万9216円
特別会計	国民健康保険事業会計	831億2591万3711円	-2.4%	824億7458万4991円	-2.4%	6億5132万8720円
	後期高齢者医療会計	267億24万6264円	6.2%	255億7638万7897円	4.7%	11億2385万8367円
	介護保険事業会計	765億5432万7062円	1.4%	743億3013万4134円	2.7%	22億2419万2928円
	学校給食費会計	33億2067万6517円	4.1%	33億1514万9376円	4.7%	552万7141円
計		5951億8228万3182円	2.5%	5746億9645万6810円	3.3%	204億8582万6372円

一般会計決算の内訳（％＝構成比）

歳入

区分	決算額	構成比
特別区税	1369億1505万895円	33.8%
特別区交付金	739億1230万8000円	18.2%
国庫支出金	583億4549万60円	14.4%
都支出金	464億9511万5710円	11.5%
地方消費税交付金	228億1864万2000円	5.6%
繰越金	201億9736万1532円	5.0%
諸収入	112億3271万7838円	2.8%
使用料及手数料	65億2621万7927円	1.6%
株式等譲渡所得割交付金	55億7729万8000円	1.4%
その他	234億6091万7666円	5.8%

歳出

区分	決算額	構成比	内容
民生費	1754億2506万9086円	45.1%	高齢者福祉、障害者福祉、児童福祉、保育施設の整備・運営、生活保護など
職員費	624億5756万517円	16.1%	職員の人件費
教育費	467億2536万380円	12.0%	学校教育の充実、小中学校や幼稚園の運営、学校施設の整備、生涯学習事業、文化財の保護、図書館の運営など
総務費	373億5202万3570円	9.6%	防災対策、広報広聴活動、本庁舎等整備、集会施設の維持管理、文化・芸術の振興、地域活動の推進、人権・男女共同参画施策の推進、電子計算機等の運用、スポーツの振興など
土木費	300億9029万7061円	7.7%	都市計画、地区街づくり、道路の新設・改良・維持管理、水害対策、公園整備、建物の耐震化促進、交通安全対策、緑化推進など
環境費	119億3150万9035円	3.1%	環境対策、清掃・リサイクル事業など
衛生費	111億866万8511円	2.9%	生活習慣病や感染症の予防、母子保健、地域医療の整備など
議会費	7億7274万8940円	0.2%	議員報酬、議会活動、議会広報
その他	131億3696万3312円	3.4%	公債費（特別区債の元金や利子の償還など）、産業経済費（商工農業の振興、就労支援など）、諸支出金（基金の積立てなど）

※構成比（％）は小数点第2位を四捨五入しているため、合計が100％にならないものがあります。

21		○	固定資産税及び都市計画税の軽				
22			減措置の継続について意見書等				
23			の提出に関する請願				
24		◆	区民生活常任委員会に付託	1	件		
25		○	地方消費者行政の維持・強化の				
26			ための対策を求める意見書を国				
27			会等に提出することを求める陳				
28			情				
29		◆	福祉保健常任委員会に付託	1	件		
30		○	中等度難聴者補聴器購入費助成				
31			制度について働くために補聴器				
32			が必要なる方も助成を受けられる				
33			よう所得制限をなくすことを求				
34			める陳情				
35		◆	都市整備常任委員会に付託	1	件		
36		○	「千歳烏山駅前広場南側地区市				
37			街地再開発事業に関する都市計				
38			画「を拙速に進めないことを求				
39			める陳情				
40		◆	議会運営委員会に付託	1	件		

4 1		○世田谷区における政治家・政党		
4 2		ポスター掲示の自粛を求める陳		
4 3		情		
4 4	◆	子ども・若者施策推進特別委員		
4 5		会に付託	1	件
4 6	○	養育費立替払い制度導入に関する		
4 7		る陳情		

[illegible]

7年3定 正副委員長の互選結果 1/1

[illegible]

議会日誌

閉会中に開催された委員会

- 6月25日（水） 企画、区民、文教
26日（木） 福祉、都市
27日（金） 議運、子ども
30日（月）～7月2日（水） 企画（視察）、区民（視察）、福祉（視察）、文教（視察）
7月1日（火）～3日（木） 都市（視察）
29日（火） 企画、区民、文教
30日（水） 福祉、都市、DX推進、子ども
8月25日（月） 議運
9月1日（月） 企画、区民、福祉、都市、文教
2日（火） 企画、区民、福祉、都市
3日（水） DX推進、災害防犯、子ども、環境清掃
5日（金） 議運

会期中の主な会議日程

- 9月16日（火） 本会議（代表質問）、議運
17日（水） 本会議（代表質問、一般質問）
18日（木） 本会議（一般質問、議案の付託、議案の議決、請願の付託など）、決算
19日（金） 企画、区民、文教
22日（月） 福祉、都市
24日（水） DX推進、災害防犯、子ども、環境清掃
26日（金） 本会議（議案の議決など）、議運
30日（火） 決算（総括質疑）
10月1日（水） 決算（企画総務委員会所管質疑）
3日（金） 決算（区民生活委員会所管質疑）
6日（月） 決算（福祉保健委員会所管質疑）
8日（水） 決算（都市整備委員会所管質疑）、企画、議運
9日（木） 決算（文教委員会所管質疑）
14日（火） 決算（補充質疑）
17日（金） 本会議（議案の議決、議案の付託、請願の付託など）、企画、議運、懲罰

委員会名称

企画＝企画総務常任委員会 区民＝区民生活常任委員会
福祉＝福祉保健常任委員会 都市＝都市整備常任委員会
文教＝文教常任委員会 議運＝議会運営委員会
DX推進＝DX・地域行政・公共施設整備等推進特別委員会
災害防犯＝災害・防犯・オウム問題対策等特別委員会
子ども＝子ども・若者施策推進特別委員会
環境清掃＝環境・清掃・リサイクル対策等特別委員会
決算＝決算特別委員会
懲罰＝懲罰特別委員会

21					年	分	を	キ	ー	ワ	ー	ド	な	ど	か	ら	検	索
22					す	る	こ	と	が	で	き	ま	す	。	ぜ	ひ	ご	利
23					用	く	だ	さ	い	。								
24				○	区	議	会	だ	よ	り	の	デ	イ	ジ	ー	版	と	C
25					D	版	を	発	行	し	て	い	ま	す	。	視	覚	障
26					害	の	あ	る	方	な	ど	で	希	望	さ	れ	る	方
27					に	は	定	期	的	に	お	送	り	し	て	い	ま	す
28					の	で	、	ご	希	望	の	際	は	区	議	会	事	務
29					局	調	査	係	ま	で	ご	連	絡	く	だ	さ	い	。
30					な	お	、	過	去	1	年	以	内	の	発	行	分	に
31					つ	い	て	は	区	立	図	書	館	で	貸	し	出	し
32					て	い	ま	す	の	で	、	ぜ	ひ	ご	利	用	く	だ
33					さ	い	。	ま	た	、	区	議	会	だ	よ	り	の	点
34					字	版	も	発	行	し	て	い	ま	す	。	こ	ち	ら
35					も	区	立	図	書	館	で	貸	し	出	し	て	い	ま
36					す	の	で	ぜ	ひ	ご	利	用	く	だ	さ	い	。	
37				○	お	問	い	合	わ	せ	や	お	気	づ	き	の	点	が
38					あ	り	ま	し	た	ら	、	区	議	会	事	務	局	調
39					査	係	ま	で	お	寄	せ	く	だ	さ	い	。		
40					T	E	L	(	5	4	3	2	)	2	7	7	9	

[illegible]